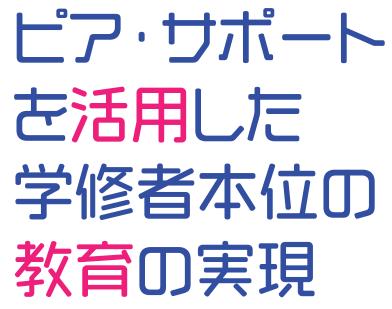
参 加 無









金沢大学 令和 4 年度第 2 回全学 FD 研修会

(「知識集約型社会を支える人材育成事業 | 幹事校企画)

2022.

8 月 14:00~16:00

Zoom によるオンライン開催

2018 年 11 月に公表された [2040 年に向けた高等教育のグランド デザイン (答申)」を皮切りに、「学修者本位の教育の実現」が大学教育 の現場において強く求められています。 学修者本位の教育の実現には、 学修者自らが自律的に学び、成長できる環境を整えることが大切であり、 その有効な手段として、学生による学生のための学修支援(ピア・サポート) が近年注目されています。特に、本学では、『金沢大学未来ビジョン 「志」』において「自ら学び・自ら育む」教育環境の整備を掲げていると ともに、文理融合・分野横断によるSTEAM教育の取組を進めるにあたり、 学域を超えた学生の学び合いを重視しています。

今回の研修会において、ピア・サポートの基礎概念を学ぶとともに、 各種教育・学修実践においてどのように役立てることができるかについ て、幾つかの事例紹介を交えながら、学生同士の学び合いの意義 や価値に関する理解を深める機会を設けることとします。

「融合した専門知と鋭敏な飛躍知を持つ 社会変革先導人材育成プログラム 運営委員会

[共催]

FD 委員会、教務委員会







対象

教職員、学生ほか 定員 100 名

▶申込方法

以下の申込フォームよりお申込みください。申込受付後、 別途 Zoom アドレスを送付いたします。お預かりした個人 情報は、本研修会の運営業務以外には使用いたしません。

申込期限: 2022 年 8 月 3 日(水) 17:00

https://forms.gle/PxdaxWe3pPWxMJW57

●お問い合わせ:

金沢大学学務部学務課学務企画係 TEL: 076-264-5956 E-mail: gakukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp 金沢大学 令和 4 年度第 2 回全学 FD 研修会

ピア・サポート さ活用した 学修者本位の 教育の実現

(「知識集約型社会を支える人材育成事業」 幹事校企画)

PROGRAM

14:00 - 14:10

オープニング

14:10-14:50 基調講演

●「ピア・サポートの 基礎概念とその効用 |

松下 健氏(北陸学院大学人間総合学部 社会学科 准教授)

14:50 - 15:30 事例紹介(話題提供)

●「附属図書館における学修支援スタッフ (LiLA) の経験を通して

田中 裕士 (金沢大学大学院自然科学研究科 電子情報科学専攻 D3)

- ●「アカデミック・アドバイジングによる 学修支援の経験を通して」 中野 正俊(金沢大学高大接続コア・センター特任助教)
- ●「先導 STEAM 人材育成プログラム (KU-STEAM)で目指す学修支援モデル 山下 貴弘(金沢大学 教学マネジメントセンター 特任助教)

15:30 - 15:55

意見交換

15:55 - 16:00

クロージング

●お問い合わせ:

金沢大学学務部学務課学務企画係

TEL: 076-264-5956

E-mail: gakukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp



講師紹介



北陸学院大学 人間総合学部 社会学科 准教授 松下 健(まっした たけし)氏

資格等

博士(人間科学)、公認心理師、臨床心理士、精神保健福祉士、 ピア・サポート・コーディネーター

研究テーマ

- ・認知と感情の関係性と影響
- ・教育現場におけるカウンセリング効果
- ・仲間同士の助け合いによる心理学的効果

書籍

日本ピア・サポート学会(企画) 春日井 敏之・増田 梨花・池 雅之(編著)(2020) 『大学でのピア・サポート入門―始める・進める・深める―』ほんの森出版

(松下 健・松田 優一、第1部入門編4、大学でのピア・サポート活動で求められる訓練、

(松下健、第2部実践編9、大学生が行う地域コミュニティにおけるピア・サポート活動、

松下 健 (2021) 『対人志向的ピア・サポートの訓練効果に関する実践研究』 風間書房

受賞

日本コミュニティ心理学会 令和2年度若手学会員研究・実践 活動奨励賞 受賞

受賞課題:コミュニティワイドなピア・サポート活動の定着過程に関する 事例研究

TAKES